

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

新しい価値の創造を通じてより良い未来社会づくりに貢献する

売上高
1,650億円営業利益
130億円ROE
10.0%ROIC
7.9%

② 中長期の経営戦略

1. 注力事業の成長加速

高機能プロダクツ、エレクトロニクス、ライフサイエンス・テクノロジー事業へ経営資源を集中し、成長市場での業容拡大を加速

3. サステナブル経営推進

サステナビリティ委員会を設置し、人権・コンプライアンス・マテリアリティへの取組みとサプライチェーン管理を強化

2. R&D活動と新規事業

ロボットセンシング、セミコンソリューション、ライフサイエンス・テクノロジーなど重点領域で研究開発を推進し、新規事業の創出と早期収益化を図る

4. エンゲージメント組織構築

チャレンジ精神と創造的思考力を持つ人材育成と、働きやすくやりがいを感じられる職場環境の整備

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・ウクライナ・中東情勢の不安定化に加え、米政権の追加関税政策により世界経済の景気後退リスクが懸念される
- ・中国経済の回復見通しが立たないなか、戦略的な事業ポートフォリオ構築が必要

② 繊維事業の構造改革

- ・安城工場の閉鎖を決議し、生産を海外関係会社に移管。グローバルサプライチェーン再編を実施
- ・テキスタイル・イノベーションセンターの機能強化により、高付加価値素材開発拠点としての転換

③ 政策保有株式の縮減

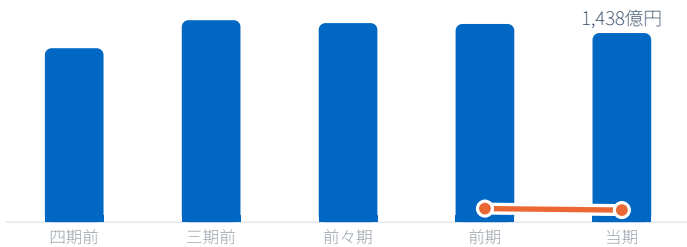
- ・2027年度末までに連結純資産比20%未満まで段階的に売却し、資本効率化を促進

面接で使えるポイント

- ・Accelerate'27で2027年度の営業利益130億円を目指し…
- ・熊本イノベーションセンター、テキスタイル・イノベーションセンターなど研究開発拠点の強化で…
- ・サステナビリティ委員会設置により、人権・コンプライアンス・マテリアリティ取組みを強化し、社会課題解決型事業を展開

証券コード 3106

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,438億円営業利益率
6.4%財務健康度
56点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 48.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
638万円

繊維製品内 19位/49社

平均年齢
43.2歳

繊維製品内 32位/49社

平均勤続
17.8年

繊維製品内 24位/49社

女性管理職
4.5%

繊維製品内 30位/37社

男性育休
78.6%

繊維製品内 20位/29社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アセット・バリュー・インベスターズ・リミテッド (Asset

要するに

1888年創立の繊維・化学系総合メーカーで、連結売上1,507億円

主力事業・セグメント

- 化学製品Division 43.6%
- Textile 30.1%
- AdvanceテクノロジーDiv 15.8%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高1,438億円の事業規模
- 平均勤続17.8年と定着率が高い
- 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

